

地球温暖化防止と森林に関する シンポジウム

主催：社団法人産業と環境の会

シンポジウム開催案内

日時 平成20年1月25日(金)
13:00～16:30(受付12:30～)
会場 東京国際フォーラム
ホールD5

参加費：無料

後援：
林野庁(申請中)
協賛：
(株)IHI 旭化成(株) 旭硝子(株) 味の素(株)
宇部興産(株) (株)荏原製作所 王子製紙(株)
大阪ガス(株) 鹿島石油(株) (株)カネカ
関西電力(株) 関西ペイント(株) 九州電力(株)
協和発酵工業(株) 栗田工業(株) (株)クレハ
(株)神戸製鋼所 佐川急便(株)
JFEスチール(株) 四国電力(株)
昭和シェル石油(株) 昭和電工(株)
新日鉱ホールディングス(株) 新日本製鐵(株)
新日本石油(株) 住友化学(株) 住友金属工業(株)
積水化学工業(株) 第一三共(株)
大日本インキ化学工業(株) 大日本印刷(株)
武田薬品工業(株) 中国電力(株) 中部電力(株)
電源開発(株) 東京ガス(株) 東京電力(株)
(株)東芝 東ソー(株)
東電環境エンジニアリング(株) 東燃化学(株)
東燃ゼネラル石油(株) 東邦ガス(株)
東北電力(株) (株)トクヤマ トヨタ自動車(株)
日産自動車(株) 日新製鋼(株) 日本化薬(株)
日本製紙(株) 日本電気(株) 日本ペイント(株)
(株)日立製作所 富士通(株) 富士フィルム(株)
(株)ブリヂストン 北陸電力(株)
北海道電力(株) 本田技研工業(株)
松下電器産業(株) 三井化学(株)
三井金属鉱業(株) 三菱化学(株)
三菱重工(株) 三菱製紙(株) 横浜ゴム(株)
(社名五十音順)

参加ご希望の方は、勤務先等、氏名、所属部署、役職、電話番号、メールアドレス(参加証送付先)を記入のうえ、「sankan@poppy.ocn.ne.jp」までメールにてお申し込み下さい。ホームページ(<http://www.sankankai.com/>)からもお申し込みできます。
申込締切
平成20年1月11日(金)
問い合わせ先 シンポジウム事務局
電話:03(3580)2141
FAX:03(3580)2174
E-mail:sankan@poppy.ocn.ne.jp

京都議定書の第一約束期間(平成20～24年)開始を直前に控え、現在、「京都議定書目標達成計画」の見直し作業が進められています。我が国では、目標達成のため森林吸収源によって1,300万炭素トンを確保することとされていますが、現在の対策では目標を下回ることが指摘されており、昨年策定された「森林・林業基本計画」及び「京都議定書目標達成計画の評価・見直しに関する中間報告」において、各種対策の実施や支援策の必要性が指摘されています。

そして、目標達成のため官民が協同し、森林の整備・保全に取り組んでいくことが肝要であることから、企業においては国内外での植林や森林資源の活用(木質バイオマス等)等を行っています。

また、森林は生物種保全のためにも重要であり、IPCC第4次評価報告書第2作業部会報告書で、気候変動(温暖化)による生態系への影響も報告されています。

かかる状況を踏まえ、今後の森林保全促進に資するため、地球温暖化による森林への影響、森林吸収源対策の現状や企業等における取組等をテーマにシンポジウムを開催致します。

13:00～13:05	開 会	関澤秀哲	社団法人産業と環境の会 会長
13:05～13:45	基調講演	小林紀之	日本大学法科大学院教授 「地球温暖化と森林」(仮)
13:45～14:10	講 演	沼田正俊	林野庁森林整備部計画課長 「京都議定書目標達成計画における 吸収源対策等について」
14:10～14:35	講 演	富田鏡二	東京ガス株式会社環境部長 「東京ガスにおける取り組みについて」
14:35～15:00	講 演	桂 徹	三菱製紙株式会社 社長室経営企画部担当部長 「三菱製紙における取り組みについて」
15:00～15:10	休 憩		
15:10～15:35	講 演	松本光朗	独立行政法人森林総合研究所 温暖化対応推進拠点温暖化対応推進室長 「森林吸収量の算定・報告について」
15:35～16:25	パネルディスカッション		
		コーディネーター：小林紀之教授、パネリスト：講演者	
16:25～16:30	閉 会	浅賀健一	社団法人産業と環境の会 専務理事

このシンポジウムは「平成19年度緑と水の森林基金」の助成を受けて開催します。